

第24回九州高等学校ゴルフ選手権大会（チャレンジゴルフ）
兼 2019年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 個人戦予選

開催日：2019年6月4日（火）・5日（水）

開催コース：かごしま空港36カントリークラブ 男子：空港コース 女子：横川コース
2019年度日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、この競技の条件・ローカルルールを適用する。本書に記載ない事項や追加変更ある場合は、競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

《競技の条件》

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則（2019年1月施行）とこのローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 特定の用具の使用制限

- a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
- b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
- c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
- d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。

4. キャディー

規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

5. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

《ローカルルール》

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある枕木、カート道、排水溝、排水施設、マンホール、樹木の支柱、防球ネットは動かさない障害物とする。

5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。ただし、球がこのカート道路の上にある場合に限り、競技者はゴルフ規則16.1bの救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は2打。

6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

7. 規則 5.5b は次のように修正される：

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. 規則 5.2b は次のように修正される：

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

9. 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。

その他すべての中断は、3回の短いサイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則 5.7b 参照。)

10. 競技の短縮

委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

11. 使用ティーマーカー

男女とも無コンペティションマークを使用する。

注意事項

1. グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。

2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備えつきの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。

3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課す。

4. 当日プレー中、選手は着帽のこと。

5. 競技日前日の練習は、アウト、インともスタートを14時で打ち切る。

6. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。(ユニホーム規定を順守すること。)

7. フォアキャディーが使用する旗についての意味

白旗：インバウンズまたは先行組がいないのでプレー可

赤旗：先行組がいるのでプレー不可

青旗：OBまたは紛失の恐れがあり、判断できない場合

大会競技委員長